**ホームページ投稿原稿（21/10月）**

**NO.** **1841（井田さん）**

（タイトル）防災講演会が開かれました。

1. （文　章）別紙参照

（画　像）1841-1（写真１:受付風景）、1841-2（写真2：会場、部隊の様子）、1841-3（写真3：講演する市古先生）、1841-4（写真4：会場風景）

**NO.1842（井田さん）**

（タイトル）「社会福祉協議会」会員加入のお願い！

（文　章）社会福祉協議会は地域の福祉活動の担い手です。社会福祉協議会の会員会費は活動を継続するための源泉です。皆様のご理解とご協力をお願い致します。

（画　像）1842-1（JPG: おしらせNO.21-21）

**NO.1843（赤津さん）**

（タイトル）自動車会費募集 結果報告について

（文　章）喜納様にご協力をお願いしていた「自動車会費の募集」の結果が出ました。自動車、１７０台、オートバイ、１９台で領収金額は９０，７００円でした。なお、２２，６７５円が還付されました。ご協力ありがとうございました。

（画　像）1843-1（JPG: おしらせNO.21-22）

**NO. 1844（吉留さん）**

（タイトル）１１月の自治会の行事などの予定です。

（文　章）１１月の自治会の行事などの予定です。
コロナの感染状況は大分好転してきています。しかし、まだまだ油断はできません。必要な感染防止対策をしっかりして行動しましょう。

（画　像）1845-1～8（JPG：おしらせNO.21-23）

**NO. 1845（吉山さん）**

（タイトル）「かしわ文庫だより」です。

（文　章）「かしわ文庫だより」です。新しく入庫した本があります。ご利用ください。

（画　像）1845-1（JPG：「かしわ文庫だより」）

**NO.1846（吉山さん）**

（タイトル）「長沼小だより」（令和３年９月２７日発行）です。

（文　章）「長沼小だより」（令和３年９月２７日発行）です。八王子市立長沼小学校からのお知らせです。

（画　像）1846-1～8（JPG：「長沼小だより」1P～8P）

**NO. 1847（北川さん）**

（タイトル）「やまゆり」（令和３年１０月１日発行）です。

（文　章）「やまゆり」（令和３年１０月１日発行）です。八王子市立打越中学校からのお知らせです。

（画　像）1846-1～4（JPG: 「やまゆり」1P～4P）

**NO. 1848（北川さん）**

（タイトル）安否確認訓練が行われました。

（文　章）今年も安否確認訓練が、１０月２３日（土）に行われました。今回のタオルが掲示された割合は非会員を含めて、８９．５％でした。この数値は、暫定数値です。訓練にご協力頂いた皆さん、ありがとうございました。

安否確認訓練の様子は、以下の写真を見てください。

（画　像）1848－1～2（JPG１～2：２０２１年 安否確認訓練）

**NO.1849（岩崎さん）**

（タイトル）消火訓練が行われました。

（文　章）７月に予定されていた消火訓練が、コロナなどの影響で延び延びになっていましたが、１０月２３日（土）午後４時から行われました。
今年も実施に当たっては、八王子消防署北野出張所と長沼消防団の協力を得て行われました。吉田会長の挨拶の後、スタンドパイプの取り付けを長沼消防団員の指導で訓練しました。マンホールの重いフタを外すのに、女性にとっては大変で２人で力を合わせてやり遂げました。

続いて、夏まつりの模擬店から出火したことを想定し、３つの消火方法を訓練しました。１つ目はバケツによる消火です。２つ目は消火器を使った消火、最後はホースを使った消火でした。ホースを使った消火では、スタンドパイプを取り付けるところからの訓練になりました。コロナ禍でなかったらもっとたくさん人に参加してほしかったと感じた消火訓練でした。

（画　像）1849-1（写真1:マンホールの周りに集まった参加者）、）1849-2（写真2:スタンドパイプを取り付けの様子）、1849-3（写真3：バケツ消火の様子）、1849-4（写真4:消火器による消火の様子）、1849-5（写真5：ホースによる消火の様子）

**NO. 1850（早坂さん）**

（タイトル）「峠の小さな美術館」を訪問しました。

（文　章）１０月１４日、「峠の小さな美術館」がリニューアルしたというので、久しぶりに出かけてみました。この日は、「峠の会」会員の宮坂さんが企画する「心地よい墨色」と題した水墨画やデッサンが、４つになった建物に展示されていました。
「峠の小さな美術館」は「峠の会」会員の作品を展示する場となっており、１６年前にスタートし、今回の企画展は７７回目だそうです。

宮坂さんのお話を伺いながら作品を鑑賞しました。宮坂さんは、長沼にお住まいで、建築関係のお仕事で中国に行かれた時に、水墨画の魅力を知って独学で現在のレベルまで高めてきたそうです。「私の画は、日本の水墨と少し違って中国の様式が含まれています」とお話されていました。旅行先で画かれた小品から１００号の大作まで数十点の作品には圧倒されました。

紅葉の「野猿の尾根道」を散策し、途中「峠の小さな美術館」に寄って、芸術の秋を満喫するのもいいですよ。

（画　像）1850-1（写真1：峠の小さな美術館の入り口）、1850-2（写真2：従来からの本館）、1850-3（写真3：西側にある館）、1850-4（写真4：東側にある館）、1850-5（写真5：北側にある館）、1850-6（写真6：作品を紹介する宮坂さん）

**NO. 1851（加瀬さん）**

（タイトル）今の長沼公園（１０月２３日）

（文　章）今年の１０月はいつもと違った様子でした。前半は夏日どころか３０度に迫る暑さでした。後半はぐっと冷え込んで秋を通り越して冬の気温となりました。前日は雨降りで寒い一日でしたが、この日は青空のいい天気となりました。長沼公園の様子です。ブナやナラといった落葉広葉樹は枯れているのは、ナラ枯れの木で枯れていない木の葉はまだ緑です。桜だけは紅葉し、ほとんどが落葉していますが、楓も紅葉はまだ先のようです。ただ、このところの朝晩の冷え込みで一気に紅葉へ進むかもしれません。

（画　像）1851-1～４（写真１～4：写真4枚）

**NO. 1852**

（タイトル）

（文　章）

（画　像）

以上